

発言通告書（総括表）

令和5年第1回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
1	池田議員 (自民)	・食を通じたコミュニティの醸成	<p>・コロナ禍で隣近所、地域との関わりが薄れてしまった中で回復に向け少しずつ動きが見えてきている。この機会をとらえ様々な角度から地域コミュニティの再生に行政としても真剣に考える大切な時期ではないか。</p> <p>・区内の食品メーカーや大規模ホテルでは期限の迫った食品が活用されずに捨てられていると聞く。環境の視点も踏まえこのような食品を提供してもらい、もったいないを解消できる子どもから高齢者までが集える多世代交流の場を設けてはどうか。</p> <p>・最初から常設は難しいので、まずは区民館を活用するなど行政の後押しが必要となる。飲食店支援にもつながった区役所 10 階での弁当ブースの実証実験を踏まえてそれぞれの地域で試行してみてもどうか。</p>	区 長 関係 理事者
2	米田議員 (公明)	<p>新型コロナ対策について</p> <p>・部活動の地域移行について</p> <p>・風ぐるまについて</p>	<p>・新型コロナの感染症法上の位置づけについて、政府は、2023年5月8日季節性インフルエンザなどと同じ「5類」に移行する方針を正式に決めた。新型コロナの感染が確認されて3年が過ぎ、感染対策は、大きな転換点を迎えることになる。本区としても、これまで行ってきた様々な対策が変更されると思われる。そこで区として今後どのように対策していくのかを伺う。</p> <p>・学校、園でのマスク等の対策について</p> <p>・区民館やホール等の施設利用について</p> <p>・部活の地域移行について</p> <p>・地域福祉交通「風ぐるま」の現状とこれまでの成果と課題</p> <p>・ニーズに応じた風ぐるまのあり方について</p>	区 長 教 育 長 関係 理事者
3	飯島議員 (共産)	国民健康保険料の軽減について	<p>以前から「高すぎる」と指摘されていた国保料は、コロナ禍、物価高騰のもとでさらに負担増が加入世帯を苦しめ、軽減が求められている。</p> <p>①子どもの均等割り負担軽減を求める</p> <p>②事業者減免拡充の支援策が必要</p>	区 長 関係 理事者

発言通告書（総括表）

令和5年第1回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
3	飯島議員 (共産)	福祉施設運営事業者選定について 「地方自治」について区長の認識を問う	指定管理者制度導入から20年が経過した。様々な問題点の認識を問うと同時に改善を求める 区民の暮らしを守る防波堤として、基礎自治体の役割がさらに重要になっている。ヨーロッパでは、新自由主義政治に抵抗する「恐れぬ自治体」が生まれている。 このような中で、地方自治について区長の認識を問う	区長 関係理事者
4	牛尾議員 (共産)	(1) 物価高騰から区民生活や子育て、事業者を支援するために (2) 子どもの遊び場拡充について	①物価高騰がさらに進み、実質賃金も減少している。区民生活が大変になるなかで、特に低所得世帯への生活支援策を求める。 ②零細事業者もエネルギーの高騰で経営難になっている。事業者への直接支援をなぜ行わないのか区長の認識を伺い、事業者への直接支援を求める。また、フリーランスや零細事業者に多大な負担を強いるインボイス導入について、事業者への影響などの調査とインボイス中止を国に要望することを求める。 ③子育て世帯や教育への支援に直接つながる学校給食の完全無償化が葛飾区に続き、北区、品川区、荒川区、中央区、足立区(中学校のみ)と23区でも広がっている。千代田区で実施しないのはなぜなのか区長の認識を伺い、学校給食の無償化を今一度求める。 ①旧「くだんしたこどもひろば」の解体が進み、子育て世代からひろばを惜しむ声やボール遊びができる広場や公園の拡充を求める要望が増えている。区としてどのように子育て世代の要望に応えるのか認識を聞き、遊び場拡充のための提案をおこなう。	区長 教育関係理事者
5	林議員 (自民)	在宅介護と施設介護 ～第8期介護保険事業計画の 成果と課題～ マンション施策 ～マンション管理適正化推進 計画の改定に向けて～	ときどき入院ほぼ在宅 人生100年時代の施策 第9期介護保険事業計画(令和6年度～)改定に向けて 地域とマンション管理組合の防災対策 地域コミュニティとマンション住民 マンション管理計画認定制度の運用	区長 関係理事者

発言通告書（総括表）

令和5年第1回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
6	西岡議員 (自民)	<ul style="list-style-type: none"> ・こども家庭庁について ・各園等の防犯カメラ設置等 ・住環境の変化に伴う交通環境整備について 	<ul style="list-style-type: none"> ・創設まで約2か月を切り、本区としての準備体制と子どものウェルビーイングの方向性について →子どもの医療・保健・療育・福祉・教育を一元的に所管出来る総合調整機能や、縦割りを克服する為の体制作りについて →未就園児対策や、「子どもの意見」聴取と政策への反映等について ・幼稚園、保育園、児童館等の防犯カメラ設置状況の確認について ・ICT利活用の進捗について ・スポット的な人口の増加による交通環境の変化に対応した道路整備が適切になされているのか問う 	区長 教育長 関係理事者
7	小枝議員 (声)	<ul style="list-style-type: none"> 1、対立ではなく「夢」を語り合える千代田になるのか、区民は心配している 2、ヒートアイランドの検証結果について 3、広報のあり方 4、屋上菜園ネットワーク化の意義について 	<p>20年後の千代田、どちらに向かうのか。樋口区政は世界と逆行していないか。</p> <p>2つの公聴会から何を学ぶのか</p> <p>「運用指針」と「自治事務」について 不信感が重なる過去の事例の連鎖</p> <p>反省なくして執行体制の強化なし 区民は対立していない、共通項が7-8割</p> <p>壁を作っているのは行政 必要なのは情報公開・参画協働・および調整力</p> <p>外神田の場合・日テレの場合・神田警察通りの場合</p> <p>2022年コロナ第7波のピークに向かう7月末日曜日午後を調査日としたことに矛盾はなかったか。その日を選んだ理由、報告書に記載がない理由および調査結果の読み解き方が適切であるためにどうすべきか。超高層にした方が、冷やす効果があるとする考えは適切か。</p> <p>ポスティングに切り替えて1年、成果と課題 折り込みを復活して、その両方を行うべき。</p> <p>大手町ビルディングの屋上菜園、優れたシステム 屋上に三菱ヶ原、藻草の再生、読書、足湯でもできそうな癒しのスポット。 屋上菜園ネットワークを作りノウハウを交流しよう。区民に無料で開放される屋上菜園を。</p>	区長 関係理事者

発言通告書（総括表）

令和5年第1回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
8	岩佐議員 (立憲)	子育てと仕事の両立支援について	<p>保護者の就労と育児の両立を支援するための4つの提案</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. おむつのサブスクリプション制度の導入 2. 全学区における学童保育の夜間延長保育 3. 九段中等教育学校、長期休暇中の学童保育、白鳥教室におけるお弁当の購買や配食 4. 障害児の通学支援。特に保護者の就労や区外への通学・通所を可能とする支援 	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者
9	長谷川議員 (紡ぐ会)	<p>障がい者(児)福祉について</p> <p>さくらキッズ事業拡充</p> <p>給食費の無償化</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・障がいの種別によって困りごとは様々である。まだ不足している障がい者(児)施策を進めるために、個々に応じた困りごとに柔軟な対応が必要と考える。QOL 向上の対策について問う。 ・障がい者(児)の緊急受け入れ体制の整備、および医療的ケアが必要な障がい者(児)の介護者等が病気療養中の中・長期にわたる支援に伴う医療機関との連携等。 ・児童数の増加に伴い、療育を必要とする児童に適切な回数を受けられるよう分室整備と職員増員を。 ・重度障がい児、医療的ケア児等、保育一体型教室の整備が必要ではないか。 ・前回の給食費無償の質問をしてから、区民から多くの要望を聞いた。今一度、給食費無償化の検討をしてはいかがか。 	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者
10	小野議員 (都ファ)	<p>子どもの成長を支援する制度の可視化・環境整備・支援について</p> <p>区民参画と価値の共創について</p> <p>公園の利活用について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・発達に特徴のある子ども達の支援に必要な制度や情報の可視化と周知について ・ポストコロナを生きる子ども達のリベラルアーツについて ・公民学連携による子ども達の学びや活動機会の支援について ・区民参画がもたらす価値と推進のプロセスや手段について ・区立公園を活用した実証事業から今後の公園の利活用の方向性をうかがう 	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者

発言通告書（総括表）

令和5年第1回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
11	岩田議員 (立民)	<p>二番町再開発の公聴会を終え、区民の反応と今後の区の本件の進め方について</p> <p>外神田一丁目の説明会・公聴会を終えた後について</p> <p>神田警察通りについて</p>	<p>公聴会を終えた後、区民の皆さんからその公聴会について不満も多かったが、その問題解決をしないで区はこの件を進めるのか。区はどのように考えどのようにしていこうとしているのかを問う。</p> <p>区は本件について区民にどのように説明しどのような方針でいくのか、区の姿勢を問う。</p> <p>神田警察通りの街路樹を伐採した件について区の見解を問う。</p>	区 長 関係 理事 者
12	嶋崎議員 (自民)	<p>今後の学校施設整備について、区のを考え方を問う</p>	<p>1 現在整備工事中の「お茶の水小学校・幼稚園」について、竣工はいつごろになり、これ以上のスケジュールの遅れはないか。また、大変多額なものとなる整備コストについて、区として検証すべきと考えるが如何か。</p> <p>2 「和泉小学校・いずみこども園等施設整備」について、当初スケジュールと比べかなり遅れているようだが、公園との一体的整備の検討はどの程度の進捗があるのか、今後のスケジュール感を示していただきたい。</p> <p>3 令和5年度予算に、「番町小学校・幼稚園整備計画の基礎調査」の予算が組まれているが、事業の内容はどのようなものか。</p> <p>4 「和泉小学校・いずみこども園」の整備が遅れる中で、築50年以上が経過している「番町小学校・番町幼稚園」の整備を先延ばしにはできないと考える。両校・園の整備を同時並行的に実施することも視野に入れた検討も必要と考えるが区のを考え方は如何か。</p>	教 育 長 関係 理事 者